

手をたずさえて

“小原田PRIDE”～自信と誇り

- 心身ともに健康で明朗な生徒
- 自主的に学習する生徒
- 責任を重んじ協調性のある生徒



令和3年6月4日（金）発行
【発行責任者】郡山市立小原田中学校長 熊坂 洋

“得たもの”に目を向け、それらを大事にして前へと進め！ 懸命にプレーする姿と部員全員で戦う姿、立派でした！ 郡山市中学校総合体育大会終わる 5/31(月)～6/2(水)

昨年度は実施が叶わなかった本大会…今年度は参加人数の制限や無観客での対応でしたが、大会は実施され各競技で熱戦が展開されました。勝負の世界はときに厳しく、うれし涙あり、悔し涙あり、運動部の生徒達のそれぞれの熱い想いを残し、市総合大会が幕を閉じました。選手同士が声をかけ合い・励まし合いながら全力でプレーする姿、最後まであきらめずに粘り強く戦い抜く姿を目にすることができました。達成感を味わった生徒がいる一方で、悔いが残る大会になった生徒もいることなのでしょう。勝負というものは時に非情でもあります。しかし、失ったものにこだわるのではなく、得たものに目を向け、それらを大事にして前へと進んでほしいと思います。中学校での部活動の経験はこれからの生き方に大きな糧となり得るものです。

激戦の足跡（個人戦は県中地区大会出場者を掲載）

【野球】第2位 県中出場

日野遥介、泉 湧貴、鈴木日向、佐々木悠人、宗像颯翔
遠藤大空、近内快成、今泉僚太、佐賀春空、伊藤吉太郎
菅野 優、蓮田翔空、石川琉也、沼田拓実、石森友悟
草野仁志、中野 蓮、伊野真司

2回戦 VS 郡山六 1-0 勝利
3回戦 VS 日和田 5-3 勝利
準決勝 VS 富田 4-3 勝利、決勝 VS 明健 2-4 惜敗



【サッカー（大槻中との合同チーム）】1回戦 VS 明健 0-6 惜敗

【ソフトテニス男子】第3位 県中出場

浦山夏樹、木原碧仁、鈴木伶央、北條雄琉、木幡叶夢、宗像一樹
阿部蒼太、善方瑠沙

《団体》[予選リーグ] VS 西田学園 2-1 勝利
VS 郡山一 3-0 勝利、VS 行健 3-0 勝利
[決勝トーナメント] 1回戦 VS 富田 2-0 勝利
準決勝 VS 高瀬 0-2 惜敗
《個人》鈴木伶央・北條雄琉 **ベスト12 県中出場**



【ソフトテニス女子】第2位 県中出場

伊野裕美、松坂梨瑚、石田紗希、遠藤美月、関根美祐
伊藤 舞、遠藤佑菜、近藤 凪、田中里奈、錦 爽加

《団体》[予選リーグ] VS 大槻 3-2 勝利、VS 郡山五 2-1 勝利
[決勝トーナメント] 1回戦 VS 安積二 2-0 勝利
2回戦 VS 日和田 2-0 勝利、準決勝 VS 逢瀬 2-1 勝利
決勝 VS 高瀬 0-2 惜敗
《個人》伊野裕美・近藤 凪 **ベスト8 県中出場**
松坂梨瑚・錦 爽加 **ベスト8 県中出場**



【バレーボール女子】[予選リーグ] VS 富田 2-0 勝利

VS 高瀬 2-0 勝利、VS 湖南 2-0 勝利
[決勝トーナメント] 1回戦 VS 郡山五 0-2 惜敗

【バスケットボール男子】1回戦 VS 郡山一 28-39 惜敗

【バスケットボール女子】1回戦 VS 行健 20-99 惜敗

【剣道男子】《団体》予選リーグ VS ザペリオ 0-4 惜敗 VS 明健 0-3 惜敗



【卓球男子】《団体》[予選リーグ] VS 御館 4－1 勝利、VS 富田 1－4 惜敗
 [決勝トーナメント] 1回戦 VS 郡山五 0－3 惜敗
 《個人ダブルス》吉田大河・本田圭吾 **13位 県中出場**

【卓球女子】第6位 県中出場

宗像希未、伊藤由衣、橋本若奈、宇恵野真奈美、凌りく
 高橋穂乃佳、佐藤愛華、横田花穂

《団体》[予選リーグ] VS 郡山六 2－3 惜敗
 [決勝リーグ] VS 高瀬 3－0 勝利、VS ザベリオ 3－0 勝利
 VS 守山 2－3 惜敗
 《個人シングルス》伊藤由衣 **9位 県中出場**
 《個人ダブルス》宗像希未・橋本若奈 **11位 県中出場**



これから大切にしてほしいこと

① プロセス(過程)の重視

結果はもちろん重要ですが、結果より大切なのがプロセスだと思います。今大会の試合に至るまでの過程です。試合までの練習の積み重ね（どんな気持ちでどんな練習をしてきたのか）、そして試合が終わるまでの戦いぶり（どんな戦い方をしたのか）を振り返ってみることで。負けることはもちろん悔しいことですが、そのプロセスの中に今までにない頑張りや自分の成長した姿が必ずあったはず。それは自信とし、逆に足りないものは何だったのか、それらをよく考え（振り返り）、自分の生き方に生かして行ってほしいと思います。

② まわりへの感謝の気持ち

チームメイト、友達はもちろん、きみたちを熱心に指導してくれた先生方、そして温かくバックアップしてくれた保護者や家庭の皆さん、それら全ての方々への感謝の気持ちを改めて認識してほしい。“生かされている自分”をしっかり自覚してほしいと思います。

③ 新たな目標の設定

県中地区大会に出場する人たちは、まず県中地区大会に進むことができなかった数多くの中学生がいるということを忘れないでください。県中大会はさらにレベルの高い厳しい戦いになります。小原田中、そして郡山市の代表としての自信と誇りをもって、悔いを残さない精一杯の戦いをしてほしい。今回の大会で部活動を引退することになった3年生、本当にお疲れさまでした。一刻も早く自分の新たな目標を見つけてください。3年生が引退した部の1・2年生は、9月の新人戦に向けて、新たなチームづくり、まずは“規律のあるチームづくり”に励んでほしいと思います。



保護者の皆様へ 部活動へのご協力・ご支援ありがとうございます！

今回の市中体連総合大会におきましては、無観客ということで、会場での応援は叶いませんでしたが、離れた場所からの心の応援は生徒達にしっかり届き、大きなエネルギーになったと思います。また、昨年度の3年生のことを考えれば、実施されただけでも有り難かったと考えます。そして、何より生徒達は本当によく頑張りました。保護者の皆様には、部活動においても常日頃から物心両面にわたる温かいご支援をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。今回の大会をもって部活動を引退する3年生もおります。しかし一方では、上位大会に進む生徒や各種大会に参加する生徒、さらには吹奏楽部、美術部のように活動が継続したり、これから本格化したりする部活動もあります。また、新人戦に向けて新たな体制でのスタートをきった運動部もあります。それぞれの目標達成に向けて、心身を大いに鍛えてほしいと考えております。今後とも保護者の皆様の変わらぬご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

